

開校まで

兵庫県立芦屋中学校誕生の胎動は、昭和十四年の十月に始まる。十月八日の毎日新聞に出た記事が、芦屋中学の新設を載す第一声であつて、十一月には、県の予算に追加計上せられ、翌十五年二月には、官報に開校認可の告示が載り、三月十八日入試、三月二十五日発表と、開校事務は着々と進み、四月十二日、めでたく開校の運びに至つたのであるが、その間の歩みを、当時の新聞記事から拾つて見よう。

生れる芦屋中學

入學難緩和のため學校増設案 工業學校新設や學級増加



驚異の花大衆に成り果す
六十万圓の寄附募集
西木トキ
名

生れる芦屋中學
入學難緩和のため學校増設案
学科試験の全廃によつて準備教育の弊を矯めるとともに、學校の新設による入學試験の緩和も内務省の協力でも許可される模様であるため、兵庫県では坂知事の指令により學務当局で立案、總務部長の査定を受けることとなつた。
阪神方面の中學入學志願者の増加のため、武庫郡精道村に百三十万円で県立芦屋中学校を新設することとなつたが、財源となるべき起債関係も内務省で許可されることになつたので、大體実現されるものと見られてゐる。

六十万圓の寄附募集

芦屋中學創設と精道村
県立芦屋中學創設のため、地元精道村では、在住の有力者よりなる松陰会を中心に、約六十万圓の寄附金を募集するため總會を開き、寄附金募集の委員を選定することになつてゐる
大利精道村長談 芦屋の四小學校を卒業する子供が沢山中等學校に入學出来ないのが、父兄などから、ぜひ村立中學との声が高くなり、村当局も最初は村立の予定であつたが、つくるなら沿線に県立をせよと県当局との交渉の結果、數十萬圓の寄附をせよとのことで、目下松陰会を中心に募金を研究中です。(一四・一〇・八大阪毎日新聞阪神版)

議案第八七号(精道村会)

一、寄附を為すの件
本村に県立芦屋中学校を建設するときは兵庫県に対し左記の通り寄附するものとす
昭和十四年十一月十八日提出
精道村長 大利 市右衛門

記

一、県の指定する位置に於て、県の設計及び監督により整地の上、有効面積壹万坪以上
一、建築費及び整備費に対し金八拾万貳千五拾參圓也を県の指定する時期に納付
右原案可決
昭和十四年十一月十八日

芦屋中學—竣工までは岩園小學校で

県立芦屋中學は旧縣會も無事通過、紀元二千六百年の佳き年を迎えていよいよ今春四月から開校される。同校の設立は地元精道村が多年の希望だったが、中等學校入學難に困る沿線學童にも大きな福音で、校舎は六衛莊國際ホテル西側の剣谷の國有林約一万坪の掘下げを受けて開墾、大阪灣を眼下に六甲中腹の緑の樹林の中に百三十萬圓の建設費を投じ竣工される予定で、江辺總務部長も過日現地の視察を行ったが、さしずめ本春の入試までには間に合わぬので当分同六衛莊の岩園小學校の校舎五教室を借り受け、新校舎の竣工まで同校で授業を続けることとなつた。

(一五・一・八 大阪毎日新聞阪神版)

入學試験

新設芦屋中學に志願者押しかく

早くも百七十一名(定員二百五十名)
県立芦屋中學は設立の認可があつたが、未だに校長はじめ職員の前ふれの決定発表もなく、いたゞ芦屋の岩園小學校が仮校舎というだけで、受験者の方でも「いったい芦屋中學というのはどんなのか」と気迷いの体だったが、ここ二、三日どつと県學務課へ願書が殺到して来た。これはもう待ち切れぬというのと、県立中學というのに信頼してだが、二十八日午後四時までに百七十一名。定員の二百五十名にはまだ余地はあるけれど、いざ／＼締切りの来月九日ごろになればさうとう定員を突破するだろう。

注目 芦屋中學

縣學務課がお自慢の問題

初まった縣下中等入試

新設芦屋中學に

志願者押しかく

早くも百七十一名

學突へ門き窄

學務課で理想試験

芦屋中學受験者の疑問符を解く

心配無用の「自信」発表

區 52 市 44 区 52 區

新設の芦屋中學は、県立といふのと場所柄が非常な魅力になって志願者もおびただしく、いよいよ考查になつても二百五十名の募集定員に三百七十五名という受験者が押掛け、文字どおり「窄き門」へひしめいたが、いよいよ合格発表の二十五日は、午後三時に発表になるといふので、早いものは正午すぎ仮校舎の芦屋六匳荘岩園小学校に顔を見せ、午後三時前後にはさしこの校庭もずめるばかりで、父兄たちや受持教師に伴われた児童が今か今かと胸躍らせて発表の時を刻一刻と待ちわびたが、午後四時五時を過ぎるも発表されず、狐面横と黒板に「合格発表はもう少し遅くなりますから今暫くお待ち下さい」と知らせられたものの午後三時半ごろ県の書記二名が駆けつけたまま、何の音沙汰もなく、不安の空氣漲る中にとつぷり陽は落ちて次第に冷い夜寒が校庭をつつみ、中には「県學務課が責任をもつて模範的試験を行つていながらこのざまはなんじゃ」と非難の声が高まったが、ついに夜七時すぎ山本県視学が、あたふた自動車で駆けつけ、校庭東隅の藤棚の下に電氣をつけて四時間余も遅れて発表した。

町田県學務課長が
芦屋中学校長事務取扱
入試考查は兵庫師範教師が担当

県下中学校の新入試もあますところ僅かに二日、最後の一瞬を前にして、いよいよ受験児童はもちろん父兄たちも今年初めての「新入試」だけに千々に胸をいためているが、中にも新設の芦屋中學はいまだに校長職員らの顔ぶれも知れず不安な面持ちを凝らしていたが、十四日夕ついに校長事務取扱は県學務課長町田稔氏に決定し、県學務課が一切の責任を負い、最も理想的な試験を行つむね発表があった。

試験委員については、同學務課では絶対秘密にしているが、記者がそつと打診したところによると、県視学がこれに關係することは殆

仮校舎の岩園小学校は芦屋の高台六匳荘の下で、背にみどりの六甲を負い、眼下に武庫の海をのぞんだ納景の見晴しで、この鉄筋コンクリートの校舎の西北十二教室をこれに当て、運動場は隣接の空地一千坪を使用し、一年間の仮住居を終えると、そのうちに國際ホテルの西側の園有林を開墾して、ここに一万坪の敷地に鉄筋コンクリート白壁の豪華な近代設備、いたらざるなき理想的な新校舎が出現する予定である。(一五・二・二九 大阪毎日新聞阪神版)

はどんな氣持で書いたか」といふよりなもので、今度は尋常六年程度だからもっとグッと程度を低くするだらうと予想される。

窄き門へ突撃

注目集む芦屋中學

県學務課がお自慢の問題

始まった県下中等入試

沿線では何をいつても新設の県立芦屋中學が校長職員以下未決定ながら町田県學務課長が校長事務取扱となり、神戸一中、三中央、兵庫師範の教諭の中からヴェテランを引抜き、県が絶対責任をもつて模範的な考查を行つたといふので注目が集まった。

受験者は二百五十人の定員に対し、志願者が五百十二名、中百三十七名の欠席があり、同日実際に仮校舎の芦屋の岩園小学校へ出頭したのは三百七十五名、午前八時受験者を校庭に集め、山本視学から注意のち、全員を十二組に分け、この日一日に全部運動能力の検査を行い、うち八組と十一組の二組六十余名につき、東館三階で関門を三つにわけ、各一室には三名づつ試験委員が立合い、一人に一関門七分乃至十分という慎重さで考查を続けた。

(一五・三・一八 大阪毎日新聞阪神版)

夕闇の校庭に集い

氣を揉んだ四時間

予定より遅れて一騒ぎ

芦屋中學の合格者発表

新設の芦屋中學は、県立といふのと場所柄が非常な魅力になって志願者もおびただしく、いよいよ考查になつても二百五十名の募集定員に三百七十五名という受験者が押掛け、文字どおり「窄き門」へひしめいたが、いよいよ合格発表の二十五日は、午後三時に発表になるといふので、早いものは正午すぎ仮校舎の芦屋六匳荘岩園小学校に顔を見せ、午後三時前後にはさしこの校庭もずめるばかりで、父兄たちや受持教師に伴われた児童が今か今かと胸躍らせて発表の時を刻一刻と待ちわびたが、午後四時五時を過ぎるも発表されず、狐面横と黒板に「合格発表はもう少し遅くなりますから今暫くお待ち下さい」と知らせられたものの午後三時半ごろ県の書記二名が駆けつけたまま、何の音沙汰もなく、不安の空氣漲る中にとつぷり陽は落ちて次第に冷い夜寒が校庭をつつみ、中には「県學務課が責任をもつて模範的試験を行つていながらこのざまはなんじゃ」と非難の声が高まったが、ついに夜七時すぎ山本県視学が、あたふた自動車で駆けつけ、校庭東隅の藤棚の下に電氣をつけて四時間余も遅れて発表した。

同日合格者中地元芦屋からの入学者は、竊道校受験四十一名、中三十六名、室川校二十六名、山中二十名、山手校二十六名、中二十名、岩園校二十七名、中二十一名で、大体八割強の好成绩であった。

芦屋中學の合格者発表の遅延について校長事務取扱町田県學務課長は県庁で語る。

……最後の方で同点数が沢山あったため、さらに報告書と人物考査および身体検査の再審査を行ったのでついに遅れたわけです。

(一五・三・二六 大阪毎日新聞阪神版)

第一回入学式

嬉しい「中」の校章

県立芦屋中学の始業式

新設の県立芦屋中学のきのう十二日は初入学の日だ。午前九時始業式というのに新入生二百五十名は早朝から足取りも軽く父兄に附添われ、或いは地元色の生徒は岩園小学校に通学の弟妹たちと仲好く手をとり合って国防色の灘中、県立一中などと同様の制帽に「中」とただ一文字金色まばゆい校章を輝かして嬉しそうに六龍荘岩園小学校の仮校舎の校門をくぐった。校門には板知雄筆の「兵庫県立芦屋中学校」の木の香新しい門標がかかり、同校西北隅鉄筋コンクリートの校舎八教室がこれにあてられ、山本校長以下先生も生徒もみんな「一年生」の新気分を漲らせ、同九時半から春陽さんさんの校庭で始業式を挙行し、終って二百五十名の生徒が五組に組分けされ、それぞれ担当教師から注意があたりえられた。

同校は不便ながら新校舎が新築されるまで岩園校で「合住居」しグラウンドも隣接の土地開墾まで当分の間一緒で、小学児童たちと同じ運動場で遊戯、体操を行行わけである。新しい先生たちもまだ全部揃っていないが、同日までに顔を揃えた人たちは校長以下六人で、新校長山本氏は東京高師を卒業、東京府立三中、仙台二中教諭、東北大学英文研究室助手を経て去る昭和九年六月県視学となり今日におよび、体操兼武道、教練主任井上庄三郎教諭は東京高師卒業後、鹿児島県立川内中学、伊丹中学を歴任、団体操専任

新谷寿教諭は御影師範を卒業、去る十年検定をとり県立龍野中学から今度転任、国漢の伊藤常吉教諭は東京高師を卒業函館中学校口師範、尼崎中学から転出、英語の神保永夫教諭は京大英文科の出で市岡夜間中学に、また同井田源治教諭は東京高師卒業、立島原中学、神戸三中に在任し数学の乾東一教諭は広島高師を今春卒業して新任したのである。なお地歴、博物の教諭は目下銚衝中とのことである。

(一五・四)
・一三大阪毎日新聞版(掲載)



創立当時の職員



創立当時の服装

服装の制定

当時の生徒の服装は、国防色詰襟に半ズボンであったが、次に掲げる県への許可稟申の書類が、詳細を伺うに好都合である。

生徒服装採定許可稟申

兵庫県立芦屋中学校長

兵庫県知事 坂 千秋殿
本校生徒服装別紙之通採定致度候ニ付御許可相成度此段及稟申候也
服、青茶色綾小倉詰襟背広形鈕左図之通 価格予定 金五円也
グートル、青茶色同一組 〃 〃 金五拾匁也
帽、羅紗青茶色前庇黒革徽章及鈕左図ノ通り 〃 〃 金参円也
靴、黒色ハトメ三ヶ・カスミボックス二ヶ付編上ゲ (脱履簡便) 〃 〃 金八円也
上靴、黒スック短靴 〃 〃 金参円也

かくして発足した芦屋中学校は五月十日教諭金坂豊(国漢)、九月三十日教諭谷口彌寿雄(国漢)、十二月九日教諭佐々木盛市(地歴)の着任を見、また博物館は教授嘱託松沢重太郎、音楽は教授嘱託池尻景順を依頼し、ともかく陣容を整えたのである。

一 最も印象深かつたこと

二 芦高の将来に対する期待

旧職員 乾 東一

(大阪府立清水)

谷高校教諭

アンケート

一 昭和十五年四月のはじめ神保先生と開校関係書類を岩園校まで運んだこと。その時神保先生はおなごの工合を少々悪くしておられたこと。

二月並なことですが学業と自治会活動が最も調和して発達している学校として永久にあつてほしいと思います。

田 隅 恒 生 (第五回生)

一 昭和十九年に入学した私にとっては、打出の浜での軍事教練や、松林を閉鎖しての作つたことなどの屯田兵的生活の中で、今はもうどこにも見られなくなった伝統的な「日本の中学校」の空気を呼吸したことが、つい昨日の如く生々と記憶に残っている。

私達の第一学期は、拳手の礼の正しいフォームを習う事から始つた。入学式後の担任の先生の「今や中学校は、陸軍士官学校と、海軍兵学校の予備校である」という言葉を、感激と共に受け入れた私達であつた。

授業の時間割は学科と軍事教練と農耕との奇妙な混合であつた。毎朝の朝礼では、軍隊式の点呼が行われる。それを指揮するのは赤い腕章をつけた五年生の全校通番であつた。教室へ入ると、私達は眼をつぶって待っている、先生の足音が静かな廊下をコツコツと近づいてくる。宿題のできていない者にとっては、それは全くやり切れない瞬間だ。先生はいつも緑色の闊魔帳を持っていて、それは、私達の全生活の峻厳極まる考課表であると同時に、その固い表紙が幾度となく、私達の坊主頭の上に大きな音をたてたものだ。しかしあの頃の先生方は皆、色々な点で個性の強い方達であつた。道で先生に会ふと直立して、敬礼せねばならなかつた。打出の駅など

で、向側のフォームの隅におられる先生の姿を見つけると、私達は、一斉に踵をカチンと揃えて「敬礼」とわめきながら拳手の礼をしたものだが、あれは、違法闘争にも似た、私達の生憎気なレジスタンスであつたのかも知れない。

三宮駅の南の方にまだ余盛の立ちのぼっている回教風の異國的な寺院に、焼跡整理にいった時、コンクリート風の防空壕をあけてみた私達は、忽ち息をのんで後退りした。中には数さへはつきりわからない人間の蒸し焼きになつた塊があつたこの世のものとも思えない悪臭が吹き出してきたのであつた今から思うと私達の使つた英語の教科書なども奇妙なものであつた。私はそのリーダーの二節に「We are faithful Japanese Subjects.」という文章があつて、大声で揃えてよんだことを覚えているが、このリーダーがなければ、Subjects という語が「臣民」と訳す事など、知らずにすんでしまつたかも知れない。

二 在学生の一人一人が強靱な知性を築きあげる事が、あらゆる価値に対する王道だと思ひます。強靱な知性とは人間社会の進路を的確に把握しうるといふ静感と、それによつて自らの行動を規律しうるといふ動感の二面性をもつものだらうと思ひます。